

いしだ便り

第 40 号

2023年1月26日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会



迎

春



3月に歴史を閉じる石田小学校

新年のご挨拶



石田ふるさと振興会長

渡辺 三男

新しい年をご家族皆様でお迎えの事とお慶び申し上げます。

常日頃は振興会事業にご支援ご協力を賜っております事、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年はコロナウイルスの蔓延が収まらず各委員会の活動も自粛せざるを得ませんでした。そんな中でも工夫を凝らしながらヒガンバナ祭り、フォトコンテスト、夏の花火大会等の事業を実施し多くの皆様の協力を得ながら積極的に活動してまいりました。また長年の石田っ子クラブの活動が認められ県知事表彰の栄誉を賜りました。

令和5年も各委員会が様々な事業を計画しております。早くコロナが終息し通常の事業が多くの皆様の参加を賜りながらできることを願っております。最後に本年も皆様にとって良い年になりますようお祈り申し上げます。

この人紹介

石田小学校最後のPTA会長さんです



石田小学校閉校に向けて

新年明けましておめでとうございませう。今期、石田小学校のPTA会長を務めさせてもらっている田代です。

石田に育って当たり前だった石田小学校が百四十九年という長い歴史に幕を閉じようとしています。私はPTA会長として閉校に係る記念誌の作成をお手伝いさせて頂き百四十九年という時の長さを改めて感じる事が出来ました。自分の親、兄弟は勿論子供まで当たり前の様に通学した小学校が無くなると聞いた時は正直実感が湧きませんでした。が記念誌の編集が進むに連れて学校が無くなってしまおうという寂しさを強く感じていました。

石田小学校は、昔から旧霊山地区の小学校の中でも他とは違った活動を昔から行っていました。その中でも代表

的な活動が緑の少年団活動ではないでしょうか。私が在学中には既に活動しておりこの活動は現在も引き継がれて活動しております。緑の少年団と聞いて懐かしいと感じる方も多いのではないのでしょうか。昔は全校生徒と地域の方々と学校林へ行き一日かけて剪定や草刈などを行っておりました。現在は学校林に行つて剪定作業は行っておりませんがしっかりと活動しています。ここ最近ではキッズアンバサダープロジェクトという活動を通して各国の大使館訪問や大使が小学校に出向き交流をするなどグローバルな活動を行っています。石田小学校を卒業した生徒から世界を股にかけて仕事をする人材が巣立ってくれることを願っています。

このように田舎の少人数の小学校ではありませんが他の学校では体験できない事を数多く学ぶ事ができた石田小学校に感謝したいと思えます。又、在校生は勿論卒業生もこんなに素晴らしい学校だったと誇りにして頂き皆様と共に思い出にしたいと思います。後わずかではありませんが地域の方々に子供達を暖かい目で見守って頂きたいと思えます。

我が母校石田小学校 多くの人に沢山の
思い出をありがとう石田小

令和四年度 PTA会長 田代 隆明

ヒガンバナまつりフォト審査結果

第4回ヒガンバナフォトコンテストには全部で百二十三点の応募がありました。その審査が十月二十三日二科会写真部副支部長の斎藤広享審査委員長と振興会役員でおこなわれました。一般の部七十五点、学生の部二十七点、地元の部二十一点の応募作品から最優秀賞、優秀賞が決定し、一般の部最優秀賞は靈山町山戸田の阿部薫さんが受賞しました。



受賞した阿部薫さん



最優秀賞作品「歴史の薫り」

石田小学校最後の学習発表会

十月二十二日石田小学校最後の学習発表会に保護者や地区の方々など多くの方が出席し行われました。今回は体育館が使用できず一階の多目的ホールが会場となり身近で見ることが

でき、生徒による会場の方に石田小学校の思い出をインタビューし発表する場面もありました。また、閉校記念事業の記念CDの録音のため会場の皆さんと一緒に石田小学校歌を歌いました。

発表会の後には石田つ子クラブからハロウインのプレゼントがありました。また、二階多目的ホールで閉校記念誌編集にお借りした写真の展示と追加記念誌の受付がありました。



昔の石田小学校へ来てしまい学校林を体験し、なんとか元に戻り石田の未来を考え生活することを誓うというストーリーを演じました。

各委員会便り

総務広報委員会

菅野 清夫

新年おめでとうございます。皆様には清々しい気持ちで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年もコロナ禍の影響から感染対策可能なヒガンバナ祭り等と限られたイベント開催となりました。今年こそコロナ禍を乗り越え、一日も早くつ平穏な生活を取り戻し、地域の活力となるイベントを行えることを祈っております。

ホームページ、スマホのウェブページを随時更新し可能な限り当振興会の活動を発信して参りますので、多くの皆様にご覧して頂ければと思います。

健康福祉委員会

佐藤 紹一

十一月十七日の石田っ子クラブはクリスマス会を開催しました。小中高生、保護者、スタッフ合わせて二十六名の参加でも楽しい時間を過ごす事ができました。

毎月開催していた石田っ子クラブも昨年は三回のみで開催でした。今年は小学校が閉校になってしまいますが活動は続けていきますので

今後共地域みんなで子供たちを見守って行きましよう。

ウォーキング大会も再開できるようスタッフ一同今年も頑張ります。



長年の活動が認められ県表彰を受ける佐藤委員長

環境防災委員会

佐々木 荘之助

新年あけまして、おめでとうございます。昨年も昨年、令和三年、同様にコロナ禍の為に何の事業もすることができませんでした。それでも彼岸花植栽は例年通り一万球を植栽し植栽したところの草刈作業も多数の人の参加で二回実施することができ、彼岸花祭りを迎えることができました。残念な事に防災位訓練は三年中止となりました。今年度こそ、コロナ禍が終息して予定通りの事業ができることを願っております。本年もよろしくお願いたします。

女性委員会

寺島 幸恵

新年明けましておめでとうございます。昨年は、新しくなった調理室を使用してみなさんと、こうじやみそ、味おこわ、パンなど

を作って楽しく活動できました。また、今年も米寿の方々のお元氣な顔に出会えることを楽しみにしています。

今年はずきぎ年です。うさぎさんのようにぴよんぴよんとびはね、大きなやさしい目いろいろな物を何事もよく見つめて行きたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

地域活性化委員会

菅野 毅

新年明けましておめでとうございます。

世の中はサッカーのワールドカップも素晴らしい成績で終わり、今年は、野球のワールドカップも優勝していただきたいと思えます。さて今年、149年の長きにわたり地域の子供たちを育て上げてきた、石田小学校が閉校いたします。個人的には、とっても残念な思いです。地域の皆さんにおかれましても、なんか子供たちの声が消えてしまいいさみしい感じがすると思えます。長き歴史を刻んできた石田小学校に思いをせ、閉校式は是非とも地域の皆さんで、盛り上げていただきたいと思います。最後に今年も振興会をよろしくお願いたします。

事務局会計

菅野 律子

新年明けましておめでとうございます。令和二年から、もう三年が過ぎようとしています。

今まで普通に行ってきた各種事業、学校生活、日常の暮らしなど全て変わってしまいました。旅行やちょっとしたお出かけなども出来なかった三年間。

しかし考えてみれば、石田地区だけでなく日本全体が少子高齢化に悩んでいる現在、コロナ禍によって、省略、簡略されてきた行事も皆がそれに慣れてくると、それもまんざら悪くないかとも思えることもあります。これからコロナが収まったとしても、そういう傾向が続くのではないかと思っています。

ただ、学生の皆さんには、一生に一度の貴重な体験が奪われてしまった事に対し大変可愛そうではありません。



石田の話題

三年ぶりの濫觴の舞奉納



踊り子は高校2年生から小学一年生の石田の子供たちで一生懸命練習してきました

三年ぶりに十月九日鈴獄神社例祭に伊達市民族芸能濫觴の舞が奉納されました。高校生二名、中学生七名、石田小学生七名総勢十六名が神社本殿前境内にて真剣にみごとな舞を披露奉納し神社総代長から大変なお褒めの言葉をいただきました。今後石田の宝である伝統芸能を継承していかなければならないと思います。

石田川河川維持工事始まる

上流から流されてきた土砂が堆積し葦や柳が伸び放題となっていました。今回撤去されることになりました。石田小学校裏から鹿の入地内までの二・二キロメートルで三月末までの工事との説明がありました。河川土砂が撤去されれば洪水時の水位を低くする効果が有り洪水被害を少なくすることができま



堆砂土砂撤去される石田川

編集後記

混迷の時代何が起きてても不思議でない中ではありますが、まだまだ良いところはいっぱいある日本、福島、石田です。今年一年健康に気を付けささやかでも充実した一日を過ごせるよう頑張りたいものです。本年もよろしく願っています。